

# ふるさと通信

第6号

2014.3.1



高岡ふるさと応援隊事務局

〒933-0861 富山県高岡市広小路7-50 高岡市役所広報統計課内

☎0766-20-1331 FAX0766-20-1664

HP <http://www.city.takaoka.toyama.jp/kocho/daisuki/oentai.html>

## 大好き！高岡

応援隊会員の皆さんの活動を紹介します。今回は、作詞家として活躍する岬坊さんにお話を伺いました。

筋力が徐々に低下する、がえんどう眼頭遠位型ミオパチーという難病を持つ岬坊さん。小学校3年でまぶたが下がるようになり、次第に手や足の力も弱くなっていく。二上工業高校を卒業後、愛知県で就職し、同郷の妻と職場結婚したが、会社は倒産。自宅で始めた製図の仕事も、指の力が弱いため図面が薄く、次第に仕事が来なくなった。「妻に働いてもらうことしかできず、本当に迷惑をかけた。喉の力も弱くなっていき、上手く話すこともできず、非常に「つらかった」と振り返る。

転機は、購入したパソコンだった。操作方法やシステムを勉強し、障害者支援のホームページを開設。レンタルサーバー事業も立ち上げた。事業を軌道に乗せる一方、インターネットを通じて色々な人たちと交流するなかで出会ったのが、作詞の世界。「パソコンなら指一本で自分の気持ちを書けることができる。昔から日記や詩を書くのが好きだったのもあり、すぐにのめり込んだ」と話す。

数々のコンクールで入賞を果たすようになった岬坊さん。二上工業高校時代、雨晴や島尾海岸から見える立山連峰をモチーフに作詞した「立山連峰」が、みちのくレコード・白岩英也会長のバックアップで昨年11月に発売された。「病気でつらかった自分を励ましてくれた景色。海岸越しに見える素晴らしい風景を、多くの人に伝えることができれば」



## 立山連峰に 思いを込めて

みさきぼう まさあき  
岬坊 真明 さん (64歳)

氷見市出身、愛知県在住。100万人に1人と言われる難病を抱えながらも、作詞家として活躍。二上工業高校時代に見た立山連峰をモチーフに作詞した「立山連峰」が昨年11月に発売。(歌手は筋ジストロフィーと戦う車椅子の歌手、木田俊之さん)

### 皆さんの活動の情報を募集します

「高岡の魅力発信にこんなことをしています！」といった情報をお寄せください。ふるさと通信やホームページでご紹介します。メールまたはFAXで応援隊事務局(メール:kouhou@city.takaoka.lg.jp FAX:0766-20-1664)へ。



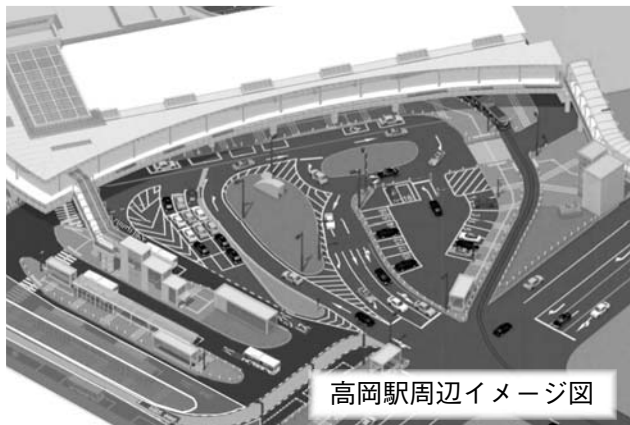
高岡の魅力発信中  
市フェイスブック、好評です！

<市公式フェイスブックページ>  
<https://www.facebook.com/takaokacity>



# 高岡駅が生まれ変わります

人工デッキや新ステーションビル、地下街などの駅周辺施設を3月29日に供用開始します。出会いとにぎわいをもたらす都市空間が誕生します。



ウイング・ウイング高岡、中央駐車場、新ステーションビル、万葉ロードを同じ高さで結び、全て屋根付きで快適な移動が可能になります。また、エレベーターやエスカレーターを設置し、駅前広場や地下街へもスムーズに移動できます。

## 北口駅前広場

JR高岡駅とバス乗降場の距離が近くなり、相互の乗り換えにかかる時間が短くなります。また、短時間駐車場を整備し、送迎などに利用できます。



## クルン高岡（新ステーションビル）

高岡駅に併設し、1階には万葉線発着所や待合所などの交通広場、2階には土産店やカフェ、コンビニ店などが入ります。また、駅前地下街の商業スペースには、物販・飲食などの店舗が入るほか、イベントステージも整備されます。



## 万葉線ホーム（新ステーションビル1階）

万葉線が延伸され、屋内から乗降車でき、JR高岡駅へも屋外に出ずに移動ができます。また待合所では、冷暖房を完備するほか、JR・万葉線・路線バスの発着情報を提供します。

## 女岩が国の名勝に



高岡市太田の雨晴海岸にある女岩が「おくのほそ道の風景地」として、国の名勝に指定されることになりました。松尾芭蕉の句に詠まれたゆかりの地であることや、背景には立山連峰を望むことができ、鑑賞上の価値が高いことが評価されました。

芭蕉が句を詠んだきっかけは、大伴家持が深く関わっています。越中に国守として赴任した家持は、雨晴海岸の景観を数多くの歌に残しました。他の多くの歌人に詠まれたこともあり、有磯海という歌枕（和歌に詠まれた名所・旧跡）として知られるようになりました。芭蕉は、歌枕を読み込んだ名句「わせの香や分入右は有磯海」を残しました。「北陸の豊かさを感じさせる早稲の香りに包まれながら、加賀の国へ向かう右手には、歌枕で有名な有磯海が広がっている」という意味で、芭蕉の歌枕への思いが込められています。

高岡からは初めて国の名勝が誕生します。世界に誇る景色として、今後もPRしていきます。